

4月11日(日) 8時30分頃～10時10分頃

東京2020オリンピック聖火リレー 交通規制にご協力ください

東京2020オリンピック聖火リレーの開催に伴い、国道24号を中心にルート沿い周辺道路で大規模な交通規制(車両通行止)が行われます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

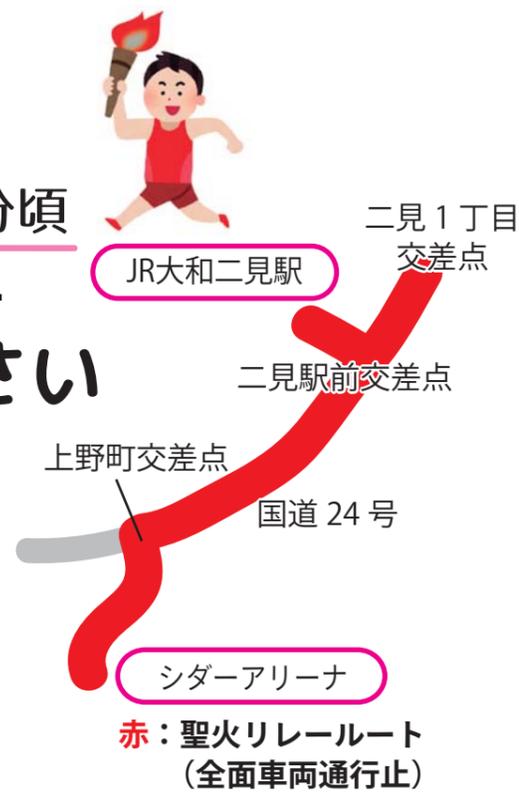
所 シダーアリーナ～JR大和二見駅

問 ▼生涯学習課(内線822)

▼東京2020オリンピック聖火リレー

奈良県実行委員会事務局(奈良県スポーツ振興課内)

☎ 0742-27-9863



赤: 聖火リレールート (全面車両通行止)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、出発式や沿道での応援など、一般観覧客の募集は行いません。(広報五條への掲載、五條市広報Facebookでの発信を予定しています。)

河瀬監督と歩くトレッキングツアー

第6回 萌桜祭り

1997年、河瀬直美監督がカンヌ国際映画祭でカメラドール(新人監督賞)を受賞した映画「萌の朱雀」。舞台となった西吉野町平雄の山道を河瀬直美監督と共にトレッキングし、樹齢約200年の桜の下でお花見をしませんか。



時 4月3日(土) 9時30分集合(小雨決行、荒天中止)

所 旧専用道 城戸バス駅(西吉野支所北側付近)

対 中学生から65歳までの人(コースは急な坂道がありますので健康状態に不安のある人はご遠慮ください。)

定 先着40人 持 弁当・飲み物

注 ▼咳や発熱、倦怠感など、体調不良の場合は参加を取りやめてください。

▼参加の際はマスクを着用するなど、感染症対策にご協力ください。

方 3月5日(金)から電話で申込を受け付けます。

申 問 企業観光戦略課(内線210)

「広報五條」に広告を掲載してPRしませんか?

広報誌広告ならではの メリット

地域に根ざした 情報発信

五條市での 知名度向上

自治体発行の 信頼度の高い 広報媒体

お問い合わせ ☎ 092-716-1401

他エリア自治体広告も お任せください!

株式会社ホープ 福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F

有料広告枠の申込・お問い合わせは 広告代理店(株)ホープまで ☎ 092-716-1404

五條病院トピックス

問 五條病院 ☎ 22-1112

五條病院地域医療連携室 ～病院と地域を結ぶ橋渡しをします～

五條病院地域医療連携室は、地域の医療機関やさまざまな保健・福祉サービス機関との連携窓口として、患者に切れ目のない医療・看護サービスが提供できるよう支援や調整をしています。

主な業務内容は、次のようなものです。

【相談業務】

社会資源を活用しながら患者や家族の不安・問題を解決できるように援助します。

▼介護保険や福祉制度に関する説明・相談

▼病気などの健康相談

▼医療費についての相談

外来診療のご案内

■初診受付 8時30分～11時30分

■診察開始 9時～

Table with columns for medical departments (Internal, Orthopedic, Dermatology) and days of the week (Mon-Fri).

■休診日 土・日・祝日、年末年始

【退院支援】

入院患者さんの退院にむけて、在宅療養・転院・施設入所などの相談に対応します。

▼介護サービスの情報提供

▼退院前カンファレンス開催

※患者・家族・ケアマネジャー・在宅医・訪問看護・福祉用具・薬局等と話し合い

▼自宅訪問による住環境の調整

※病院看護師やリハビリスタッフ等が自宅訪問

▼医療機関や施設の相談や調整

▼訪問診療・訪問看護等との連携

その他、困ったことや悩みごとなど、気軽に相談してください。

問 五條病院 地域医療連携室

☎ 22-1112



消防トピックス

問 五條消防署 ☎ 22-3310

3/7まで 春の火災予防運動実施中 『その火事を防ぐあなたに 金メダル』

空気が非常に乾燥し、火災が発生しやすい季節です。次の「住宅防火いのちを守る7つのポイント-3つの習慣・4つの対策」を守り、火気の取扱には十分注意してください。

3つの習慣

- ①寝たばこは、絶対やめる
②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
③ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
②寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

それ本当に緊急案件? 救急車は適正に利用しましょう



近年、救急車の出動件数が急増し、現場に到着するまでの平均時間が徐々に遅れてきています。このままでは本当に緊急を要し、救急車が必要な人への対応が遅れてしまう可能性があり、救命率に影響がでるおそれがあります。症状が軽く「交通手段がない」「どこの病院に行けばいいかわからない」といった場合は、#7119(奈良県救急相談ダイヤル)などに問い合わせるなどして、病院情報提供サービス等を活用してください。定期的な通院等のためにタクシー代わりに救急車は呼ばないでください。

しかし、救急車以外に搬送の手段がなく、緊急に医療機関等に搬送しなければならない場合は、迷わずに救急車を要請してください。一人ひとりの大切な命を救うため、救急車の適正な利用をお願いします。

奈良県救急相談ダイヤル #7119